

平成30年度 第12回「保護者による授業」

本校では、平成16年度から始まった「開かれた学校づくり」事業の一環として、平成19年度から、生徒を対象とした「保護者による授業」を実施しております。内容は、本校保護者がそれぞれの職業や趣味・特技を生かし、講義や実技の形式で子どもたちに授業を行うものです。

この授業は、生徒たちが日頃見聞きすることの少ない保護者の働く姿や生き方・考え方を知り、また、保護者への感謝の気持ちがなお一層高まることを期待し、保護者の皆様の御協力を得て、ホームルーム単位で実施しております。

生徒たちは、教員とは違う視点からの講義や実際の職場での体験談に感銘を受け、普段の授業とは異なる貴重なものを感じ取ってくれたようです。

以下に、各講義のテーマ等と写真を掲載し、紹介いたします。

日時：11月1日（木）15：40～16：30

「講義テーマ」	「講師氏名」	「HR」
I 「三角巾ってこんなに便利」	明賀 徹 様	102HR
II 「作業療法って何するの？」	佐藤 信治 様	103HR
III 「アロマテラピー～人と植物の関わりについて～」	一木 理子 様	104HR
IV 「更生保護について」	門田 和明 様	105HR
V 「MY LIFE IS THIS LIFE」	濱岡 孝之 様	106HR
VI 「フィールドワークという仕事の紹介」	大西秀次郎 様	108HR
VII 「言葉の力」	堀本 直克 様	206HR
VIII 「あの世とこの世と命についてのお話」	渡辺 明弘 様	207HR
IX 「命を通して人と関わるとは」	藤本 優子 様	209HR

【授業の様子】

